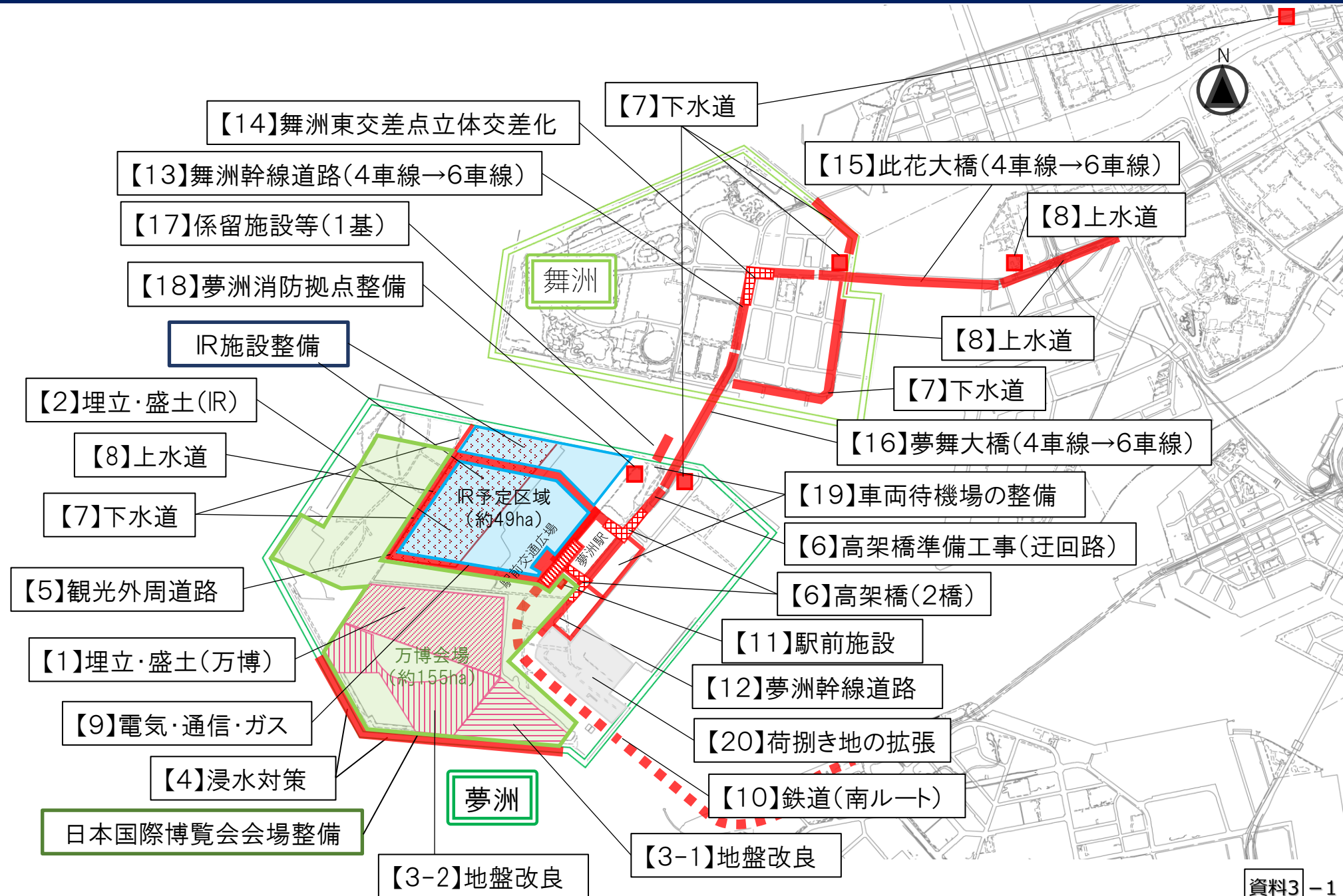


万博工事期間中の交通影響検討

令和 6 年 2 月 21 日
大阪市建設局

夢洲における関連事業の工事調整



夢洲における関連事業の工事調整

インフラ整備 箇所図番号		項目	概要	2018 H30	2019 R1	2020 R2	2021 R3	2022 R4	2023 R5	2024 R6	2025 R7	2026 R8	2027 R9	2028 R10	～ ～	進捗状況 (R6年2月末時点)		
万博		大阪・関西万博	開催期間:(始)2025年 4月13日(日曜日) (至)2025年10月13日(月曜日) 敷地面積:155ha パビリオン等:約110区画			基本計画	検討・設計等		整地・インフラ工事		開催	撤去工事※						
						基本計画	検討・設計等		パビリオン等建築工事									
						●基本計画策定					●4～10月	※撤去工事完了時期未定						
IR		IR	敷地面積約49ha ※諸般状況によって1～2年程度後ろ倒しになる可能性がある			公募・設計等				工事								
							●事業者決定		●区域認定		●実施協定等締結							※IR建設工事の着手(2025年春頃)
インフラ整備	【1】 【2】 【3-1】 【3-2】 【4】 【5】 【6】	埋立・盛土(万博)	約30ha(約90万m ³)		地盤改良・盛土											完了		
		埋立・盛土(IR)	約42ha(約42万m ³)		埋立・盛土												完了	
		地盤改良	2区南東部 約12ha 2区南西部 約19ha					地盤改良									完了	
		浸水対策(G・H護岸)	約1.7km						工事								完了	
		観光外周道路	L=約2.6km、W=30～34m		予備設計	詳細設計等	工事(1期)		工事(2期)		工事(1～R4(基本整備))						完了	
		(仮称)夢洲北高架橋	3径間連続鋼床版桁橋 L=195m、W=約16.4m～22.7m		迂回路 詳細設計等	迂回路 工事											完了	
		(仮称)夢洲南高架橋	3径間連続鋼床版桁橋 L=195m、W=約16.4m～22.7m		予備設計	詳細設計等	工事(下部工、上部工、舗装等)											
インフラ整備	【7】 【8】 【9】 【10】 【11】 【12】 【13】 【14】 【15】 【16】 【17】 【18】	下水道	此花処理場の機能増強 夢洲抽水所(新設)、舞洲抽水所(増設) 管渠(φ250～φ2200mm、L=約17km)		詳細設計等				工事									
		上水道	北港加圧ポンプ場等(機能増強) 配水管(φ600mm他、L=約8.5km)		詳細設計等				工事									
					詳細設計等		工事											
		電気・通信・ガス	配管等 変電所		詳細設計等				工事									
							詳細設計等		工事									
		鉄道(南ルート)	事前調査		基本検討 調査等													
					設計等	工事(開業準備)												
		インフラ部	駅舎部 L=約380m、W=約19.2m、H=約13.6m シールドトンネル部 L=761m、Φ6,800×2					工事(組立等)	工事(掘削工事等)									
							設計等	工事(開業準備)										
		インフラ外	レール・電気設備等 一式					設計等	工事									
								設計等	工事									
		駅前施設	地下広場・階段・昇降機等															
夢洲幹線道路(周辺道路含む)	L=約2.2km、W=60m		予備設計	詳細設計等	工事													
舞洲幹線道路	L=約0.8km、W=60m		予備設計	詳細設計等	工事				工事									
舞洲東交差点立交差化	4径間連続鋼床版桁橋 L=約220m、W=約8.9m～11.7m		設計等		工事													
此花大橋	6車線化(歩道撤去等) L=約1.1km		予備設計	詳細設計等	工事(6車線化)			詳細設計等		工事(歩道設置)								
夢舞大橋	6車線化(ガードレール撤去等) L=約1.0km		詳細設計等		工事(6車線化)			工事(歩道補修)										
保留施設等	浮桟橋(1基、L=40m、W=10m)等 波除堤(L=60m)		詳細設計等		工事(浮桟橋)			詳細設計等		工事(待合所)								
			詳細設計等			工事									※工事の完了(2030年夏頃)			
消防拠点整備	※IR開業に合わせ供用開始									設計等			工事					
物流・工事車両	【19】 【20】	車両待機場の整備	夢洲での追加整備			詳細設計	工事	供用開始	設計	工事(点検・修繕)								
		咲洲での追加整備			概略設計	詳細設計		工事	供用開始									
		荷捌き地の拡張(ゲート増設)	C12コンテナミナル拡張※、ゲート増設 (※増設ゲート周辺部分)		検討・協議等	詳細設計	コンテナミナル拡張工事 増設ゲート工事			システム導入	運用							
		CONPASの導入	新・港湾情報システム(CONPAS)		概略・詳細設計、 試験施設中の改善		試験運用等		順次導入	運用開始								
		ターミナルゲート時間延長	早朝等ゲートオープン時間の延長		社会実験	検討・協議等						実施	実施					
		咲洲ヘシフト	空コンテナ返却場所一時移転		検討・協議等	詳細設計	C&Tガントリークレーン整備					実施	実施					
		工事車両対策	運搬日、時間帯等を調整		検討			本々実施										

※ 事業概要及びスケジュール等は精査中
※ Osaka Metro中央線の延伸となる鉄道(南ルート)は、令和7年1月末に開業できるよう取り組む

■ 今回のアップデートのポイント

R5年10月 第3回夢洲万博関連事業等推進連絡会議 報告時点からの主なアップデート箇所は下記のとおり

1. 影響検討の前提条件の変更

- 万博工事のタイプAについて、既に着手及び着手の予定が明確になったパビリオンは、その着手時期（R6.1月など）とし、それ以外は前回同様、R6.5月着手と想定（全工事車両のピーク日台数は3,436台/日→3,368台/日に減）。
- 万博・IR工事の通勤車両（万博は夢洲内に1000台の駐車場を整備）を考慮（6時・7時台、17時・18時台に通行）。

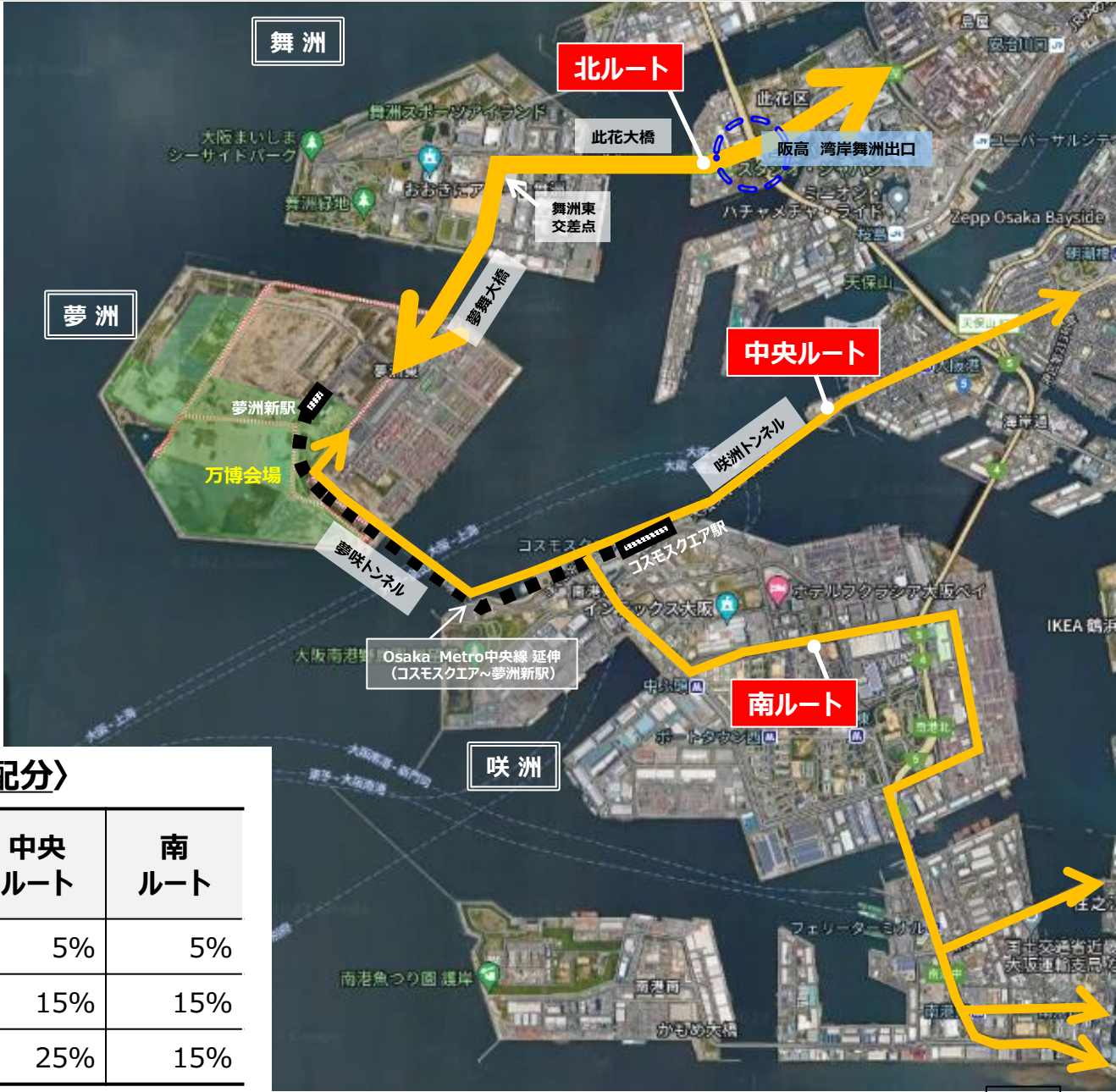
※インフラ工事車両、一般交通（物流含む）は前回と同様。

2. その他の変更項目

- 施工環境改善の一環で、万博工事車両の出入口を新たに追加整備
➡（変更前）3箇所 ⇒ 6箇所
（変更後）3箇所 ⇒ 8箇所
- 舞洲東交差点の対策時期の前倒し
➡（変更前）信号改良（左折矢印信号新設）
➡ （変更後）常時左折可の前倒し実施（※当初は万博開催中の対策）

※ 次ページ以降、万博工事期間中の交通影響検討の変更箇所を赤字で記載

■ 工事車両の通行ルートについて



〈工事車両（万博・IR・インフラ）のルート配分〉

	北ルート			中央 ルート	南 ルート
	高速	一般道	計		
万博	50%	40%	90%	5%	5%
IR	30%	40%	70%	15%	15%
インフラ	12%	48%	60%	25%	15%

※事業者ヒアリングをもとにルート配分を設定

■万博「工事期間中」における工事車両の影響検討について

1. 影響検討方法

- 工事車両の台数が変動するため、**各事業の1日当たりの工事車両台数の合計が最大となる月を把握。**
- 各事業の工事車両台数の合計が、最も大きくなる**令和6年10月時点**において、**各ルート上にあるボトルネックとなる交差点における時間帯ごとの交通容量を算出し**、一般車両を含めた通行車両台数が道路交通容量以下に収まっているか確認。

2. 影響検討前提条件

〈月ごとのピーク日の車両台数〉

- **工事車両（万博・IR・インフラ） ※各事業者より提供**

⇒万博工事

- ・タイプAについて、既に着手及び今後着手の予定が明確になったパビリオンは、その着手時期（R6.1など）とし、それ以外は前回同様、R6年5月着手と想定

⇒IR・インフラ

- ・変更なし

⇒全ての車両を陸上輸送として想定（海上輸送は未考慮）

- **一般交通（大型、小型）**

※一般大型には、物流交通（コンテナ車）及び通過交通の大型車を含む

⇒物流車両：

- ・2025年までの伸び率を考慮した約11,200台/日
- ・咲洲シフト（空コンテナシフト、本船シフト）は考慮しない

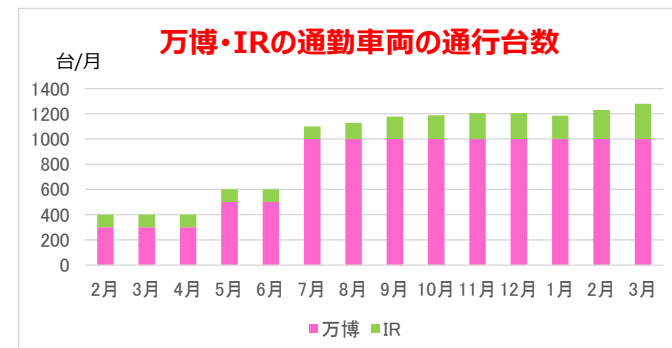
通過交通：

- ・2021年10月の博覧会協会調査の交通量調査結果を反映

- **万博・IR工事の通勤車両【今回追加】** ※ 博覧会協会、IR事業者より提供
時間帯・ルート毎に通行台数（万博：1000台、IR：189台）を想定

			北ルート (高速)	北ルート (一般道)	中央ルート	南ルート	計
万博	行き	6時台	27	243	15	15	300
		7時台	63	567	35	35	700
	帰り	17時台	45	405	25	25	500
		18時台	45	405	25	25	500
IR	行き	6時台	30	23	11	11	75
		7時台	46	34	17	17	114
	帰り	17時台	30	23	11	11	75
		18時台	46	34	17	17	114
計	行き	6時台	57	266	26	26	375
		7時台	109	601	52	52	814
	帰り	17時台	75	428	36	36	575
		18時台	91	439	42	42	614

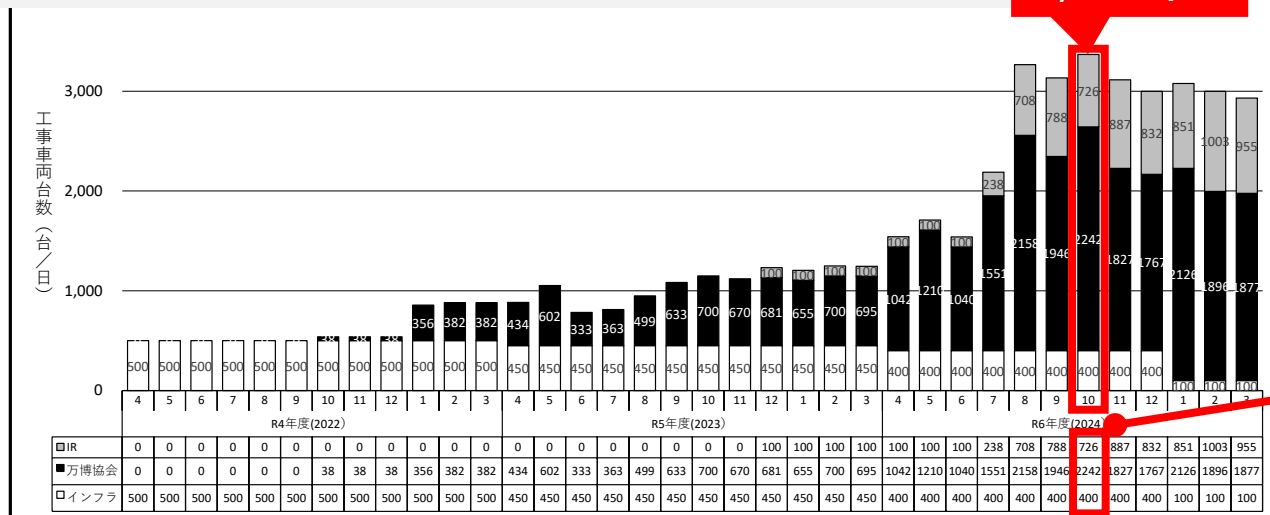
※ なお、万博工事の物販等の車両については工事車両台数のなかに見込んでいる。



■各工事車両のピーク月・台数の見直しについて

【今回見直し】

各事業（万博・IR・インフラ）のピーク日の工事車両台数（令和6年2月時点）



※ 工事車両のピーク台数

■通勤車両の取扱い

→通勤車両の通行時間帯は、早朝（6時・7時台）及び夕刻（17時・18時台）となり、工事車両の主な通行時間帯である8時から16時台とは走行時間帯が基本的に重複しない。

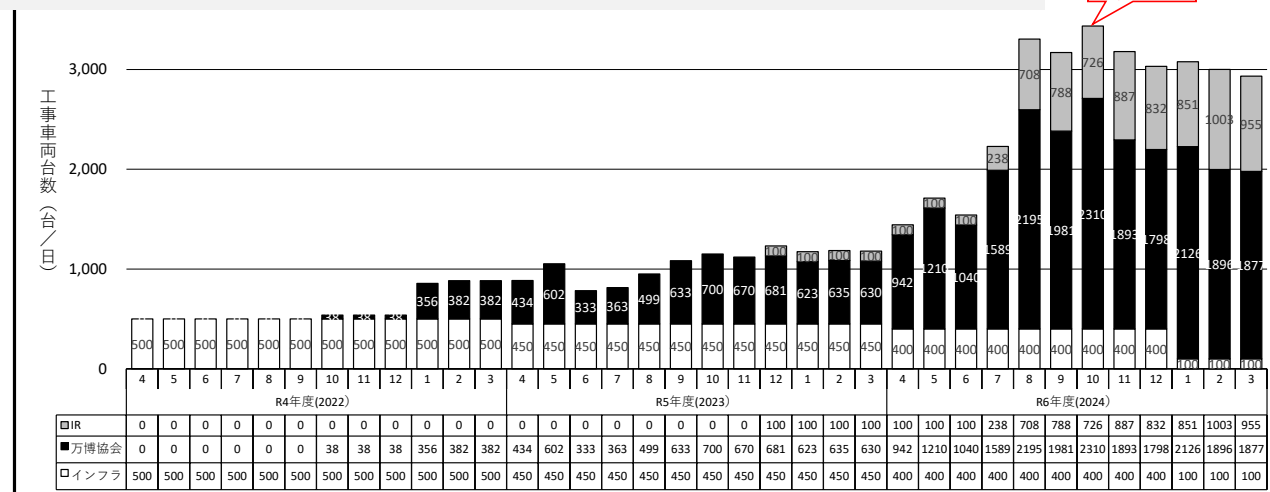
→交通影響検討は、最も工事車両の台数の多い時期（R6.10）に、通勤車両台数を加味して実施。

万博車両_2,242台/日
IR車両_726台/日
インフラ車両_400台/日

※ 工事車両の通行時間帯（6時～19時）の一般車両の片道の通行台数は、北ルート9,708台/日、南・中央ルート8,019台/日の計17,727台/日。

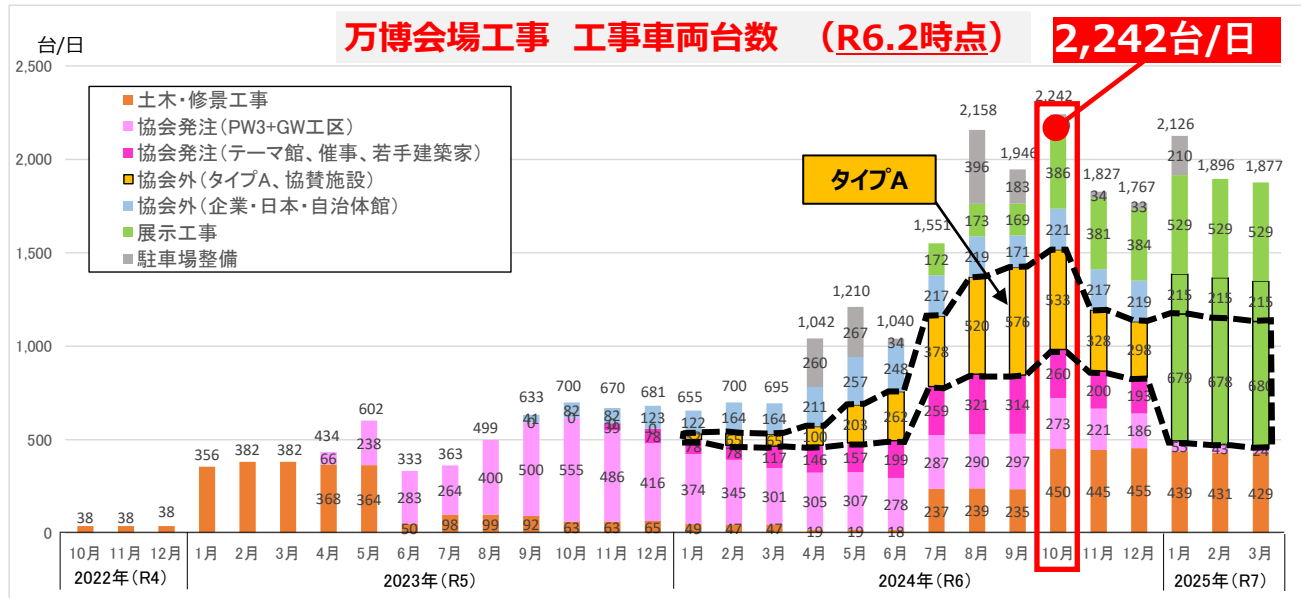
【前回報告時：第3回夢洲関連事業等万博関連事業等推進連絡会議

各事業（万博・IR・インフラ）のピーク日の工事車両台数（令和5年10月時点）



■万博工事車両のピーク台数の見直し

今回見直し

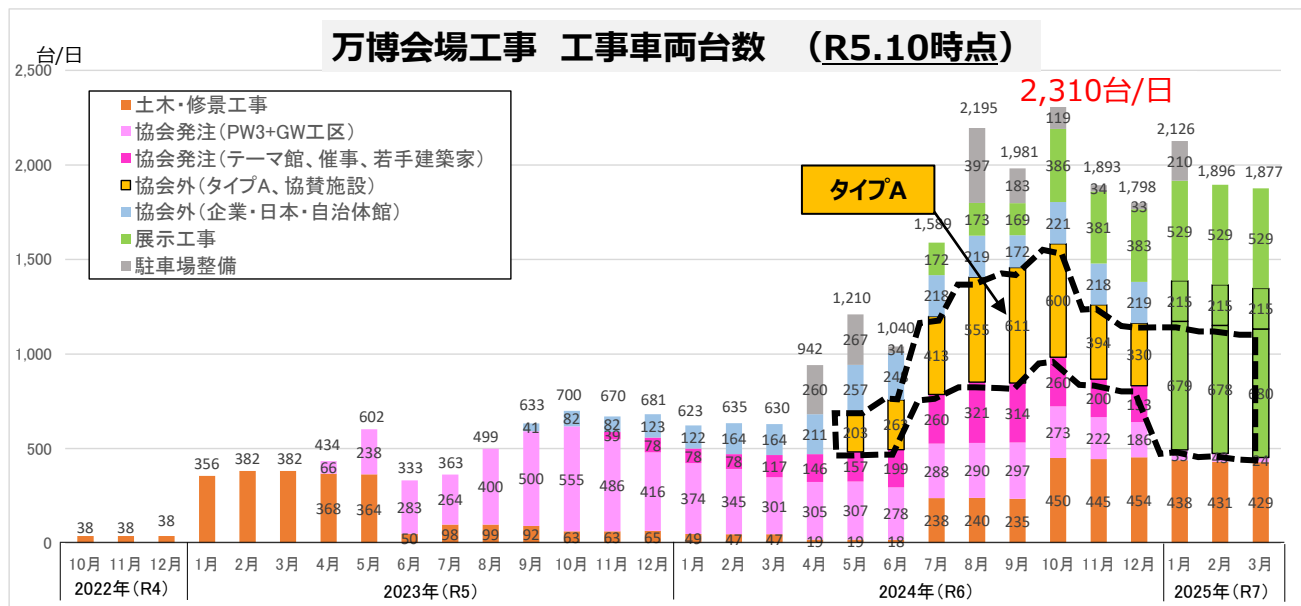


※ □ 工事車両のピーク台数

・タイプAについて、既に着手及び今後着手の予定が明確になったパビリオンは、その着手時期(R6.1など)とし、それ以外は前回同様、R6年5月着手と想定

パビリオンAの
着手時期の見直し
「R6年1月」
↑
「R6年5月」

前回報告時
(第3回夢洲関連事業等
万博関連事業等推進連絡会議)

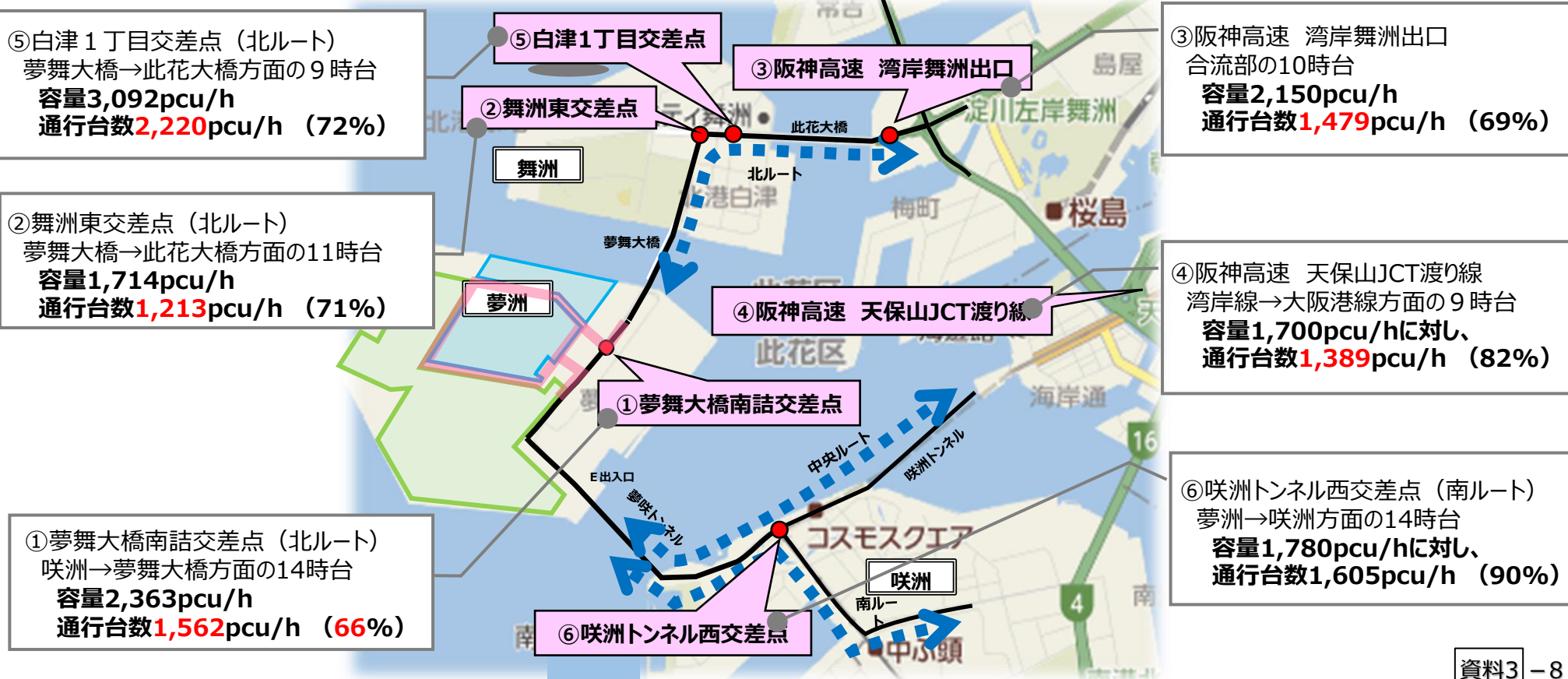


■万博「工事期間中」における工事車両の影響検討について

3. シミュレーション結果

- タイプAの工事がスタートしており、**実勢に合わせて交通量予測を見直し**。
- 夢洲周辺の各ボトルネック交差点での交通量は若干減少し、全ての地点で交通容量内に収まっている（容量に対する割合は約66～90%）。
- 万博・IR工事の通勤車両は、工事車両等の通行の少ない時間帯（6・7時台、17・18時台）の通行であるため、影響は少ない。
- 引き続き、随時パビリオン工程を確認し、適宜、影響検討の見直しを実施。

【各検討地点の最も厳しい方向・時間帯の結果】



① 夢舞大橋南詰交差点 交通影響の想定 (R6.10時点)

※ : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

▶ (仮称) 夢洲北高架橋はR6年10月より工事車両への供用開始を予定しており、交通量・容量は高架橋の通行を想定

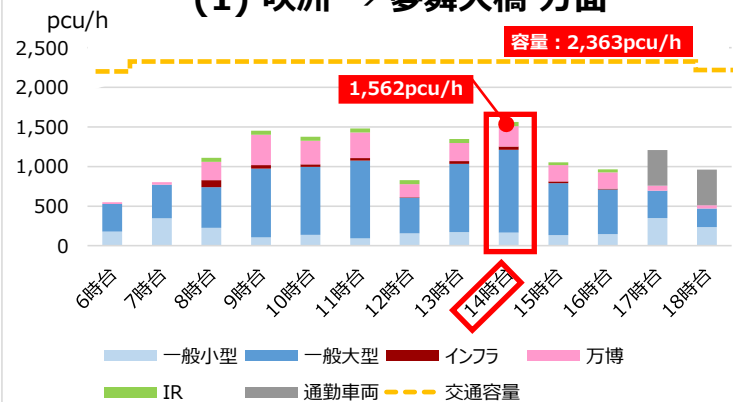
※ 工事の円滑通行のため整備を前倒し (R6.12⇒R6.9) : 「資料3-11参照」

▶ 北ルートを通行する万博工事車両の1/2が北高架橋を通行 (万博出入口の8箇所のうち、4箇所を利用する車両が北高架橋を通行) : 資料3-11参照

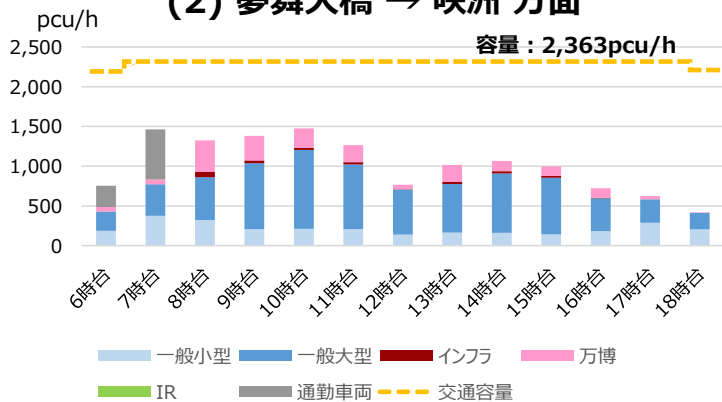
▶ 万博出入口の増設後 (3箇所→8箇所) は、観光外周道路沿いの出入口が4箇所となり、工事車両の北高架橋通行が増加

▶ 北ルートを通行するIR工事車両は北高架橋を通行

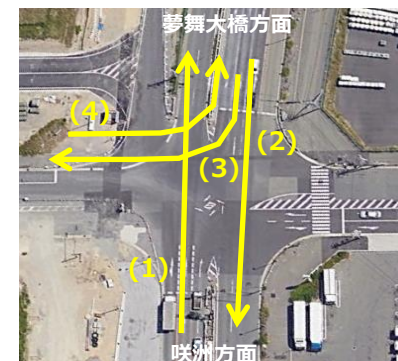
(1) 咲洲 → 夢舞大橋 方面



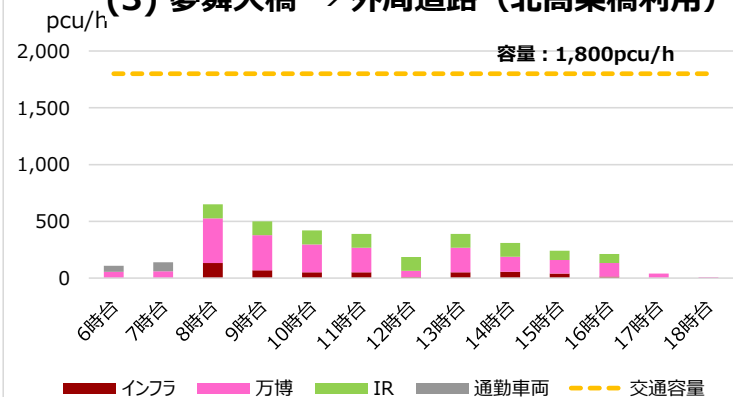
(2) 夢舞大橋 → 咲洲 方面



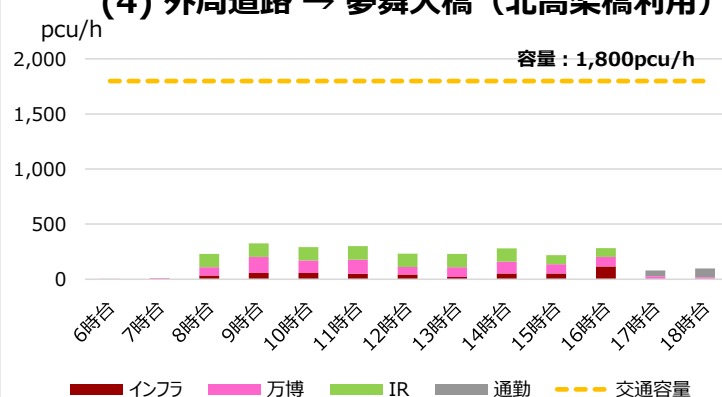
夢舞大橋南詰交差点 位置図



(3) 夢舞大橋 → 外周道路 (北高架橋利用)



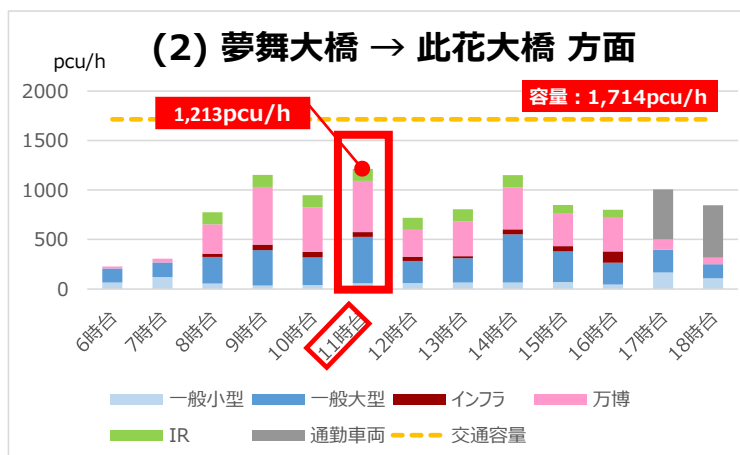
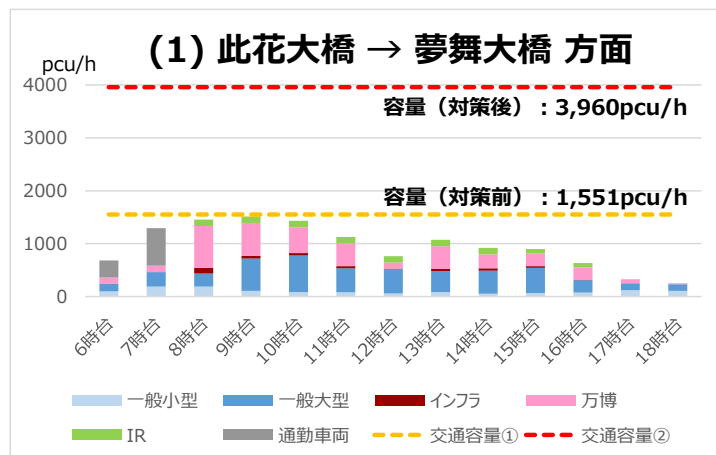
(4) 外周道路 → 夢舞大橋 (北高架橋利用)



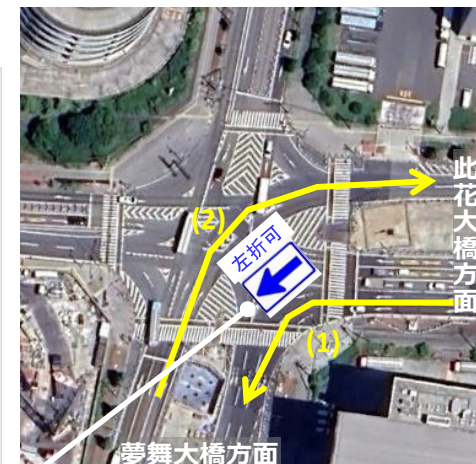
※ グラフに示す交通容量の変化は、信号の青時間の秒数変化によるもの

② 舞洲東交差点 交通影響の想定 (R6.10時点)

※ : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

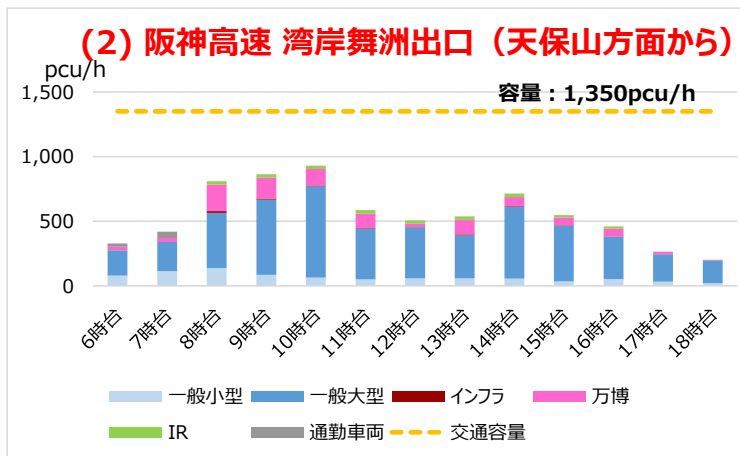
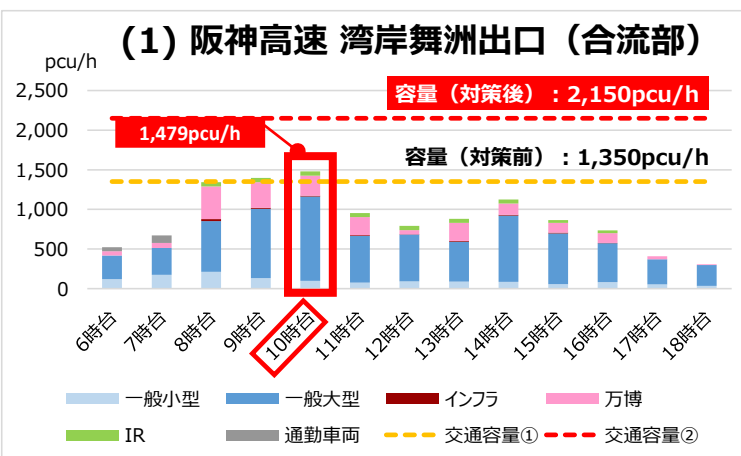


舞洲東交差点 位置図



**舞洲東交差点 常時左折可
万博開催時の対策を前倒しで実施**
現在、関係機関と協議中
(令和6年2月27日 実施予定)

③ 阪神高速 湾岸舞洲出口 交通影響の想定 (R6.10時点)



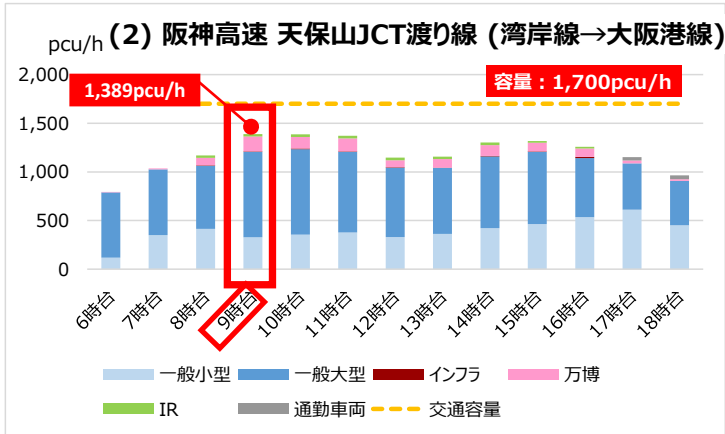
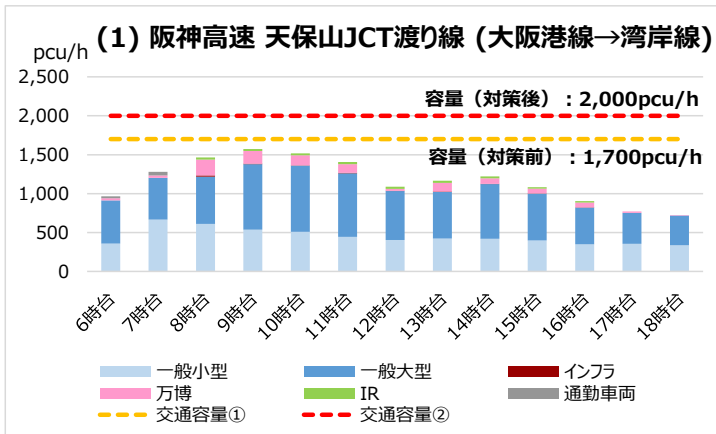
阪神高速 湾岸舞洲出口 検討箇所



※ 湾岸舞洲出口を1車線から2車線に対策
現在、関係機関と協議中 (テルヘビー前である令和6年6月完成を目指す)

④ 阪神高速 天保山JCT渡り線 交通影響の想定 (R6.10時点) ※ : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

※ 工事車両の高速道路利用の50%が天保山JCT渡り線を利用と想定

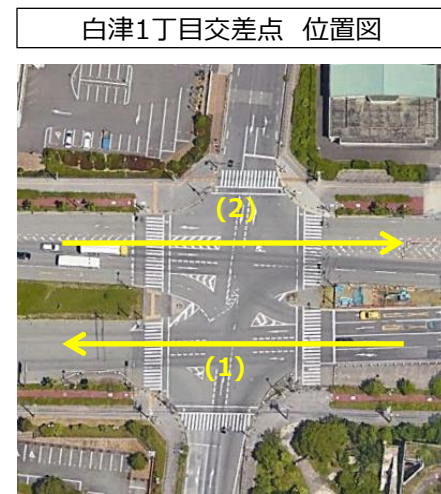
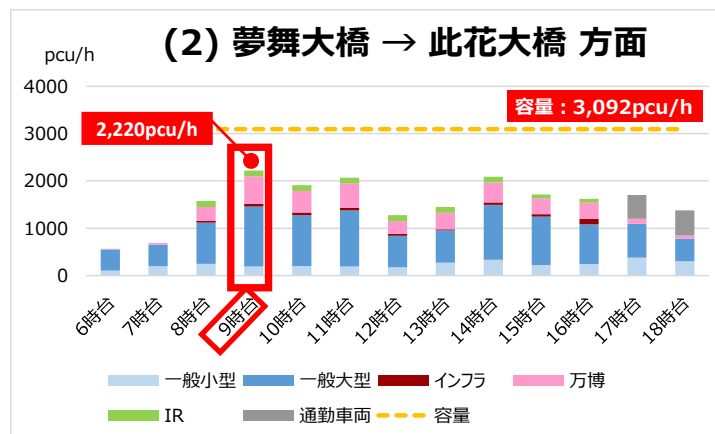
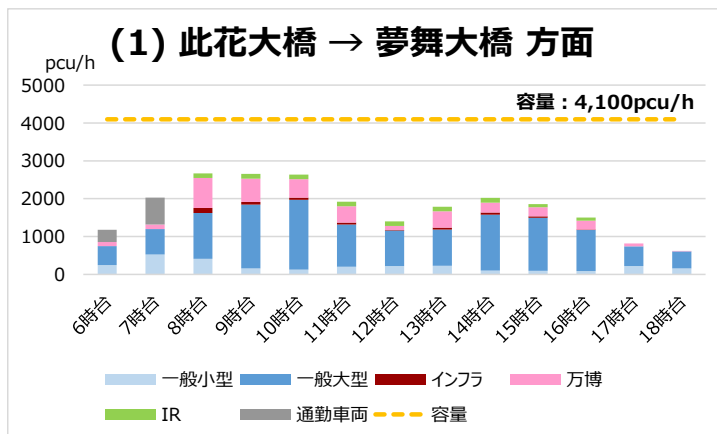


※ 天保山JCT渡り線を1車線から2車線に対策
現在、関係機関等と協議中 (テルヘビー前である令和6年6月完成を目指す)



※ 工事車両が天保山出口を利用し、一般道路を通行し夢洲へ向かうことはない

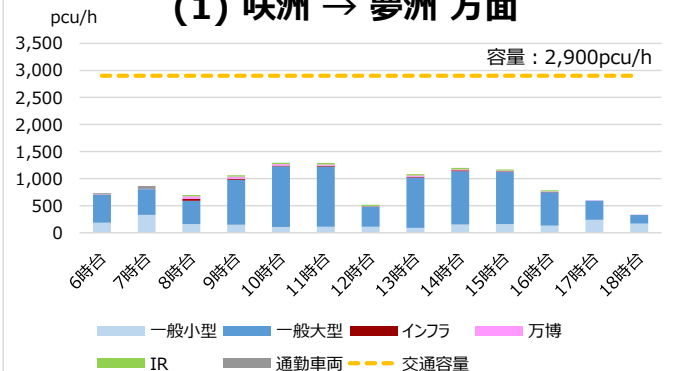
⑤ 白津1丁目交差点 交通影響の想定 (R6.10時点)



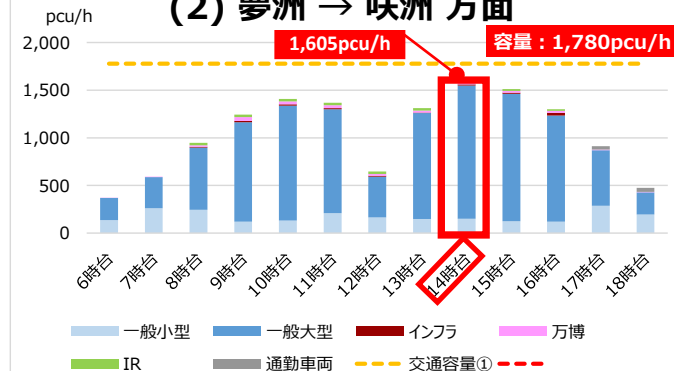
⑥ 咲洲トンネル西交差点 交通影響の想定（R6.10時点）

※ : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

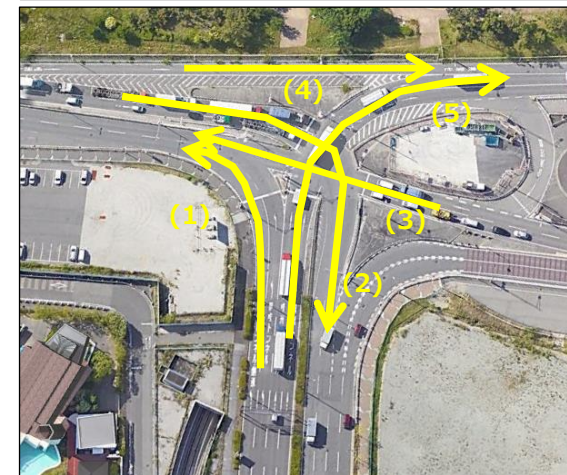
(1) 咲洲 → 夢洲 方面



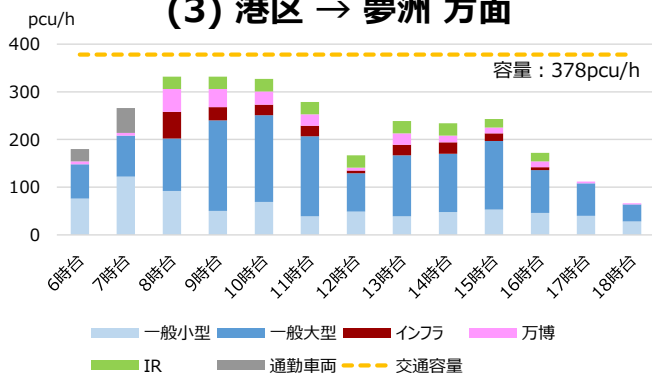
(2) 夢洲 → 咲洲 方面



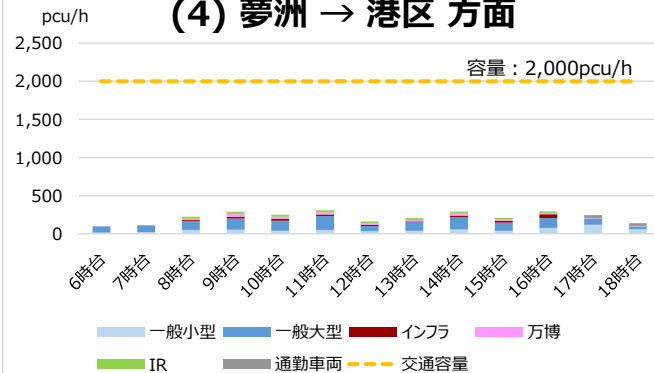
咲洲トンネル西交差点 位置図



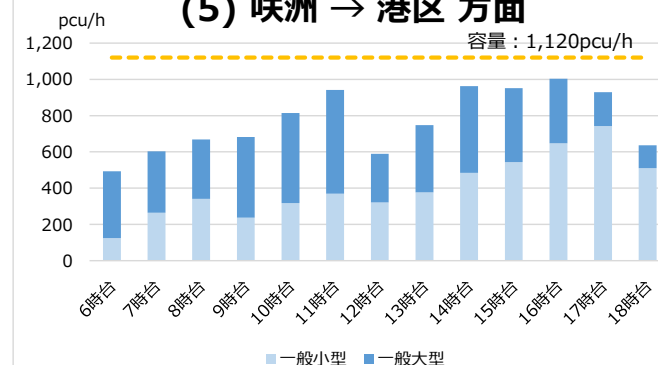
(3) 港区 → 夢洲 方面



(4) 夢洲 → 港区 方面



(5) 咲洲 → 港区 方面



工事期間中の交通円滑化対策について

(仮称) 夢洲北高架橋整備の前倒し

- 対策内容：円滑な工事車両の通行を確保するための対策として、(仮称) 夢洲北高架橋を早期完成させ、工事車両通行に活用。
- 実施時期：(仮称) 夢洲北高架橋について、令和6年12月末完成予定から前倒して令和6年9月末に完成予定。

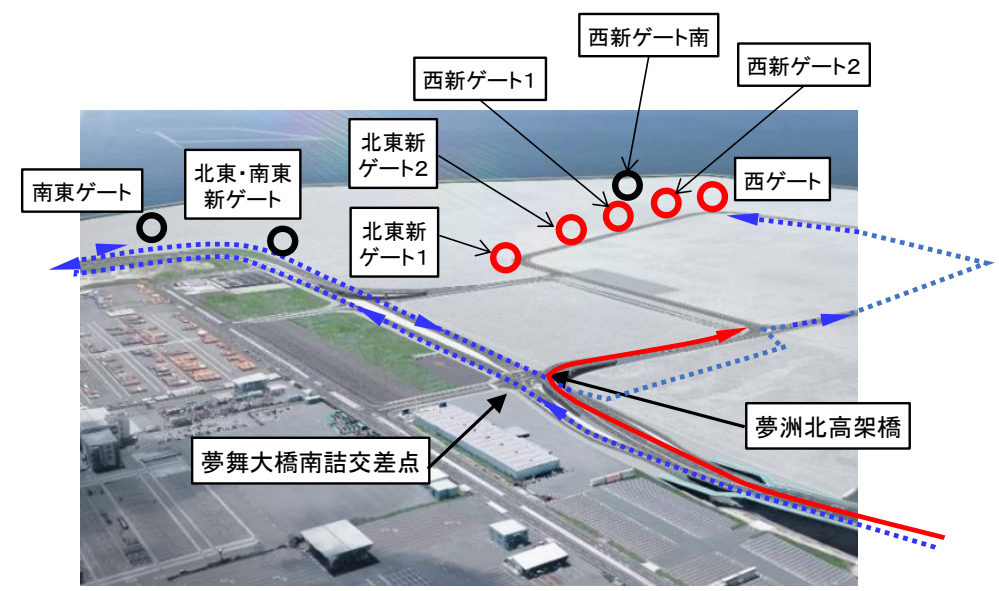


(仮称) 夢洲北高架橋架設状況 (令和5年9月現在_前回報告時)



(仮称) 夢洲北高架橋主桁架設完了 (令和5年11月)

※万博ゲートの増設（3→8箇所）により、夢洲北高架橋を通行する万博工事車両は 1/3から1/2に増加



北ルートからの工事車両動線

- : 夢洲北高架橋 供用開始前の動線
- : 夢洲北高架橋 供用開始後の動線

○ : 夢洲北高架橋を通行する万博工事ゲート

工事期間中の交通円滑化対策について 交差点、高速道路の円滑化対策

対策箇所

1) 舞洲東交差点 常時左折可

対策内容

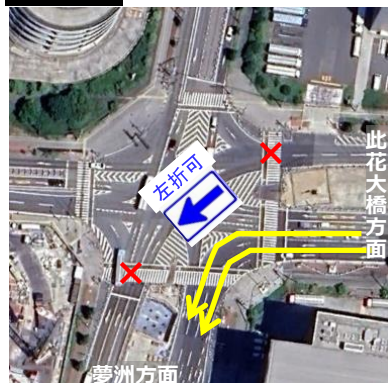
・南側東西方向・東側南北方向の横断歩道を撤去し、此花大橋から夢洲に向かう左折方向を常時左折可

実施時期

令和6年2月27日実施予定

※ 万博開催中の対策を前倒して実施

位置図



更新

2) 阪神高速 湾岸舞洲出口の改良

対策内容

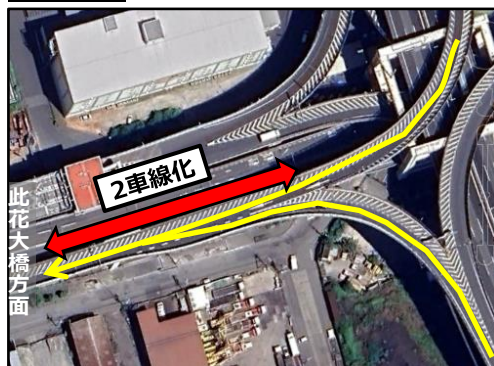
※ 阪神高速が実施

湾岸舞洲出口の神戸方面と堺方面の合流部の2車線化

実施時期

現在、関係機関と協議中
(令和6年6月完成を目指す)

位置図



3) 阪神高速 天保山JCT渡り線の改良

対策内容

※ 阪神高速が実施

天保山JCT渡り線の大阪港線から湾岸線への合流部の2車線化

実施時期

現在、関係機関と協議中
(令和6年6月完成を目指す)

位置図



4) 咲洲トンネル西交差点外の改良

対策内容

- ① 咲洲トンネル西交差点の信号秒数の調整
- ② 咲洲トンネル西交差点の車線幅員の拡幅
- ③ ATC北交差点の右折車線の2車線化

実施時期

現在、関係機関と協議中

- ① 令和6年1月24日実施済
- ② 令和6年8月末完成を目指す
- ③ 令和6年7月末完成を目指す

位置図

